



医療法人幸生会

琵琶湖中央リハビリテーション病院

Biwako Central Rehabilitation Hospital

- 日本医療機能評価機構・リハビリテーション(回復期)高度・専門機能認定病院
- 日本リハビリテーション医学会認定研修施設

地域とともにつながり
患者とともに歩む医療

病院だより

第170号
2025/3/15

園芸プロジェクト～銭湯とハツカダイコン～

この記事を書いている2月は、まだ風の冷たさが身にしみる日々が続いていますが、当院の屋上庭園では、イチゴやミカン、チューリップなどが元気に育っています。12月上旬にプランターに種をまいたハツカダイコンも少しづつ成長を続けています。

先日、ハツカダイコンの間引きと花壇への植え替えを行いました。きっかけは、イマイチ育たないハツカダイコンの水やりを引き継いでくださった患者さんから「プランターが狭いから育ちが遅いんじゃない?」とのアドバイスをいただいたことです。入院前に、ダイコンやニンジンを育てていた経験と知識を活かしてのご提案で、早速、アドバイス通りハツカダイコンの間引きに取り掛かりました。

元々、銭湯に行くのが趣味だったその患者さんに、歩行の練習の一環として園芸を取り入れました。最初は「大好きな銭湯に行けたらいいけどね…」と仰っていましたが、手すりを頼りに水やりを続けるうちに、足元のふらつきが軽減し、ついに「銭湯、行けるかも！」と自信が芽生える姿を見ることができました。

園芸を通じて自信を取り戻し、元の生活に戻る希望を感じただけたことは、私たちにとっても嬉しい出来事でした。

教えていただいた通り間引いたプランターのハツカダイコンも、葉が茂り、根が膨らんで育っています。

患者さんが、私たちと園芸を通じて関わりを持ち、生きがいを感じもらえることこそが、園芸療法の大きな魅力であり、私たちの喜びです。これからも患者さんと共に、このような素晴らしい経験を積んでいけたらと思います。

作業療法士 吉本 千尋



間引いたものは
花壇に植え替え
根が膨らんで
育ってきました！

©2025医療法人幸生会 琵琶湖中央リハビリテーション病院 ①

ショックマスター

今月紹介させていただくのは、拡散型圧力波治療器の「ショックマスター」です。

「ショックマスター」は近年注目されている圧力波を放出する物理療法機器です。これは、日本人メジャーリーガーやJリーグチーム等でも使用されています。

その効果としては、

- ①除痛作用
- ②タンパク質合成促進や血管新生などによる組織再生
- ③骨癒合促進
- ④神経筋接合部への作用

があります。

この圧力波治療器は整形分野やスポーツ障害などでの適応も多くありますが、最近では脳卒中分野での痙性（筋肉の強張り）への治療や創治癒不全、火傷などの皮膚の疾患、変形性関節症への適応が増えてきています。

治療時間は、治療部位や量によりますが1回の照射に5~10分程度で行い、照射頻度は入院中であれば週2~3回、外来患者さんであれば週1回のペースで4回程度行います。



この機器を導入することで、今まで徒手で行うことができなかった体の深部へのアプローチが可能になり、少ない時間で、大きな治療効果を実感していただいている。

治療を受けるにあたっては血液凝固障害や悪性腫瘍、ペースメーカーなどの電磁障害の影響を受けやすい医療機器を使用されている方等には、使用できないことがありますので、医師への相談が必要となります。

理学療法士 松浦 陵平



☆琵琶中☆
ちいきの
芸術家
展覧会

→【切り絵】
地域の方(井上さん)の作品



©2025医療法人幸生会 琵琶湖中央リハビリテーション病院 ②

ご存知ですか？

びわ湖あさがおネット

～外来編～

このようなことはありませんか？

- 今度、大きな病院で検査（レントゲン撮影）をすることになったのかかりつけ医の先生にも画像を見てもらい経過を知っていてほしい
- この前、採血したばかりなのに、またかかりつけ医でも採血することになった
- 大きな病院でもらった薬が、かかりつけ医でも同じ薬が処方された など

びわ湖あさがおネットとは、病院やかかりつけ医が保有する患者さんの診療情報を共有することにより、適切な医療を提供することを目的に構築されたネットワークです。

患者さんの診療情報・介護情報・療養情報を共有することにより、転院や入院、あるいは退院後の通院や在宅での介護・療養などの場面において、切れ目のない質の高い医療・介護サービスを受けることができます。また、重複したお薬の処方や検査を防いだりすることによって、医療費の負担軽減にもつながります。

※診療情報を病院間で共有するには患者さんの同意が必要です。
詳しくは医師、看護師、受付スタッフへお問い合わせください。

看護師 比嘉 絵里香

Q&A

Q：同意を取り消すことはできるの？

A：いつでも同意の撤回はできますので、情報共有している機関にお申し出ください。
同意撤回の手続きについてご案内いたします。

Q：利用料はかかるの？

A：「びわ湖あさがおネット」への登録および利用にかかる費用負担はございません。

Q：情報が漏えいしないか心配・・・

A：「びわ湖あさがおネット」では、外部からの不正な侵入を防ぐため、専用の回線、あるいは暗号化によってセキュリティが担保されたネットワークを利用してあります。

出前
講座



お茶の間教室「はつらつサロン」

◎福祉用具 株式会社三笑堂 大津営業所にて◎

【介護者向け 介護技術講座はじめました】

大切な家族の介護は心を込めて…とは思うものの、介護負担の問題はよく取り上げられる超高齢社会の大きな課題もあります。

日常の生活に追われながらの介護は、つい自分の身体(心)の負担を後回しにしてしまい、余裕がなくなって無理な体勢で強引な介助をした結果、介助する方・される方が互いに痛みや苦痛を伴ってしまう事になりかねません。

「介護」との向き合い方について、リハビリテーション病院である当院が地域の皆さんに何ができるか、と考えたときに、リハビリテーションの見地から、人の身体のメカニズムをうまく活かした「介護技術」をお伝えする事によって介護負担の軽減のお手伝いができるかと考えました。



今回は、その第一弾、福祉用具の株式会社三笑堂の会場をお借りして、まずはスタッフの皆さん向けに起き上がり・立ち上がり・移乗動作等の介護技術の基本を実技方式でお伝えしました。

この日は、特別寒くて雪がチラついていましたが、講座途中には皆、額に汗が光っていました。「ベッドから車椅子等への移乗の仕方で今回の手法を知っているだけでもご家族へのアドバイスは大きく変わると感じました。体重移動一つで負担も変わり、特に女性が男性を介助するケースで活用できると思いました」との感想を頂き、今後の展開の構想が広がりました。ご協力ありがとうございました。

理学療法士 本田 圭吾
社会福祉士 上嶋 美由紀

滋賀県社会福祉学会 第43回大会 発表

開催日 / 2025.2.21 会場 / 滋賀県長寿社会福祉センター(滋賀県)

・「病院から地域へ」の講座から「地域から地域へ」の講座づくりに挑戦
～市民落語家とのコラボレーション講座～…………… 社会福祉士 上嶋 美由紀

【病院理念】

慈(めぐみ)の源“マザーレイク”的に、私たちは地域の皆さまの心と体のよりどころとなるよう努めます。

【基本方針】

- すべての職種が協働し、生活を支えるリハビリテーションの実践に最善をつくします。
- 患者の意思を尊重し、科学的根拠と倫理観に基づき、安全と安心の医療を提供します。
- 医療・介護・福祉連携を推進し、地域包括ケアシステムの推進に貢献します。
- すべての職種のたゆまぬ研鑽により、質の高いチーム医療をめざします。
- 人材の育成に努めるとともに、職員が働きがいと充実感の持てる職場づくりをめざします。